



JA大阪市

ISSN 1342-3002

2022
autumn

vol. 345

あたらしい繁栄の芽を皆様と

MOE

JA大阪市広報誌 萌



Illustration by 吉田ユウスケ



萌 MOE

2022 autumn
vol. 345

〈 秋号 CONTENTS 〉

- 2 おいで〜菜情報
- 3 秋号特集 第8次中期経営計画
- 7 萌ニュース
- 8 フォトクリップ
- 9 よもぎコーナー
- 10 お知らせ
- 12 みどり農園利用者募集のご案内



平野店

地下鉄谷町線「平野」駅⑥番出口すぐ

大阪市平野区平野西5-2-2 TEL.06-6702-7739

【営業日時】月～土曜日（日・祝休み）9:30～15:00



JA大阪市各支店を巡回！！

移動販売

売り切れ
次第終了

【販売時間】10:00～12:00



移動販売実施日程

各支店、曜日と週で実施日を固定

	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1週	旧加美支店 (11月1日)	巽支店 (11月2日)		旧巽南支店 (11月4日)
第2週	東淀川支店 (11月8日)	旧瓜破支店 (11月9日)	東住吉支店 (11月10日)	茨田支店 (11月11日)
第3週	住之江支店 (11月15日)		長吉支店 (11月17日)	住吉支店 (11月18日)
第4週			東淀川支店 (11月24日)	

※月によって実施しない支店があります。

また、月によって実施日程が変更になる場合もありますので、ご了承ください。



直売所・移動販売 ポイントカード

直売所・移動販売での購入で、ポイントを貯めて使えます。直売所・移動販売で配布します。



JAカード

直売所「おいで〜菜」でのお買物の際にJAカードでお支払いいただくと5%割引に。ご質問・ご契約は各支店へ。



Instagram

インスタグラム
配信しています

直売所の情報などタイムリーに配信します。

秋号の表紙



Illustration by 吉田ユウスケ

一家総出で秋の収穫
JA大阪市キャラクター
「なにわ野菜ファミリー」



J A 大阪市 第8次中期経営計画

令和4年6月に開催した総代会の承認を経て、令和4年度から令和6年度までの中期経営計画を策定しました。
今号では、第8次となる中期経営計画の概要について解説します。

3～5年後のあるべき姿を 実現するための 中長期的視野に立った経営計画

J A 大阪市では、単年度事業計画と共に、3年毎に中期経営計画を策定し、中長期的な視野に立った事業運営を行っております。中期経営計画とは、3～5年後のあるべき姿を想定し、そのあるべき姿に対してどのように行動すれば良いのか、現状把握と目標達成の道のりの把握を目的として設定するものです。

今回の第8次中期経営計画では、下記の取り組みむべき5つの柱を設定。職員から公募した『不断の改革 不断の挑戦 目指せ 地域のオンリーONE!』をスローガンに掲げました。策定した第8次中期経営計画の実践に向け、より一層、組合員との対話をすすめることで、自己改革の取り組みに対する組合員の評価や意向を把握し、J A の存在意義・存在価値を高めま

す。また、経営基盤・組織基盤の強化に努め、協同の力を発揮してまいります。
組合員の皆さまにも、一層のご支援で協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

基本方針

不断の自己改革の実践

持続可能な大阪農業と地域共生をめざして

J A 大阪市は市内農業の振興に努め、組合員およびその家族や地域住民・組織との強固な関係を構築してまいります。地域に根ざした、利用者の視点にたった事業活動の展開、また、事業の収益性・健全性の向上、トータルリスク管理の強化と組合員・利用者満足度向上に取り組み、より一層組織基盤の強化に努め、協同の力を発揮してまいります。

取り組むべき5つの柱

自己改革実践サイクルに基づく、
J A 不断の自己改革

1

持続可能な大阪農業の振興

2

組合員・地域住民のJ A への
参加・参画に向けた環境づくり

3

将来の環境変化を踏まえた
経営基盤の確立

4

J A の組織・事業・経営を支え
活躍する「人」づくり

5

広報活動の強化による
J A の魅力発信

1

持続可能な大阪農業の振興

食料安全保障を柱とした「食料・農業・農村基本計画（農林水産省）」をもとに、中小・家族経営の農家や地域政策への支援など、地域課題への対応をするために「担い手の育成」「農地保全」などの強化に努め、持続可能な大阪農業の振興に取り組めます。

2

組合員・地域住民のJAへの参加・参画に向けた環境づくり

組合員や地域住民（次世代組合員）に対し、JAの理解醸成を高めるため、対話運動の実践やくらしの活動等を積極的に展開し、JAの認知・利用・参画に繋げるとともに組合員の意思反映や運営参画を推進します。

3

将来の環境変化を踏まえた経営基盤の確立

将来発生する環境変化を想定し、収支シミュレーションに基づき、効果的・効率的な事業運営を目指す経営計画の策定を行い、JAの経営改善や成長を図るとともに、内部管理態勢の確立を行い、信頼されるJAの経営基盤の強化を進めていきます。

4

JAの組織・事業・経営を支え活躍する「人」づくり

JAの組織・事業・経営を支えるのは「人」という認識のもと、協同組合理念・JAビジョンを理解・実践する「人」づくりを行うとともに、「人」が活躍できる職場づくりを実践します。

5

広報活動の強化によるJAの魅力発信

多様な手段により、組織内外への効果的な情報発信の充実・強化を図り、組合員・地域住民に対し、食・農・協同組合への理解醸成とJAの信頼・共感づくりに取り組めます。

取り組むべき5つの柱の内容と
具体的な活動の一部をご紹介します

担い手の支援・育成

煩雑な行政対策も
しっかりサポート！



農地政策への対応

1992年に制定された生産緑地制度は、地区指定されると原則30年の営農義務と共に、税制面で優遇される制度です。地区指定後30年を迎える農地に関しては、特定生産緑地への移行を促すため全戸意向確認を実施し、都市農地保全に向けた取り組みを継続します。

理論に基づいた営農指導
高齢の農業者を助ける受託作業
農業を支える大切な役割やな！



営農指導体制強化と 農業受託作業の充実

担い手に対して出向く営農指導体制強化のため、営農に関する資格A A（アグリアドバイザー）・S A A（スーパーアグリアドバイザー）、更に上位資格「営農指導員」の増員を目指します。また、大阪版認定農業者の増加にも取り組みます。農作業を代行する「農作業受託作業」の内容もより充実させ、営農継続へのサポートの幅を広げること、都市農地の保全に繋がります。

直売所売上げ増加へ！

直売所「おいで〜菜」では、J A 間連携の品揃えを強化。取扱い品目を増やします。また、出荷者への研修会なども実施し、品質の向上と所得増大を目指します。

《直売所売上目標》

7,700万円
令和6年度末
7,600万円
令和5年度末
7,500万円
令和4年度末

《営農関連資格者増員目標》

● A A	各年度2名
● S A A	各年度1名

※ A A：組合員等の営農活動全般にわたり、適切な指導・アドバイスを行うことができる基礎知識と技術の習得を目指し、一定のカリキュラムを終了した者。
※ S A A：営農に関する専門的知識と技術の習得をはかり、営農や経済のリーダーとしての役割を担う。

《認定農業者増員目標》

● 大阪版認定農業者

各年度3名

※府民とともに都市農業・農空間を守り、担い手を育てることを目的とした大阪府の制度。地産地消に取り組み小規模な農業者等を育成・支援することにより、安全・安心な農畜産物を安定的に供給することを目指します。

大阪農産物の PR と販路拡大

学生の目線やアイデアを商品開発やPRに

昨年、I B U 四天王寺大学短期大学部との産学連携で「大阪生まれのトレビスリゾット」の開発・販売を行いました。同短期大学は、デザインやネーミングを担当した他、地元スーパーでの即売会も実施していたきました。

今年8月には、四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部との包括連携協定を締結。学生の目線やアイデアで、魅力ある商品の開発や若年層に向けてのPRを行い、大阪産農作物の消費拡大に努めます。



地元の農産物を
手に取る場所が増えるんだね！
多くの人に、大阪農業を知って欲しいな！

ビジネスマッチングで販路拡大

長居公園内に新しくできたカフェレストラン「オッソマーケットアンドキッチン」を運営する株式会社クリースとの継続的売買基本契約を、今年の7月に締結。直売所「おいで〜菜 平野店」に出荷された野菜を購入できるようになりました。

令和4年・5年は各1件、令和6年は2件の新規取引開始を目標に、ビジネスマッチングによる販路拡大に努めます。



カフェレストラン
「OSSO MARKET&KITCHEN」
オッソ マーケットアンドキッチン



運営参画

私たち女性の視点で
組合活動をより良くね!



女性の運営参画を増やして
組織を活性化!

多くの女性組合員の声を幅広く取り入れ、よりJAの運営に反映させるため、運営組織の女性構成比を増やしていきます。

《女性運営参画目標》



准組合員も
運営に参画できるんです!



「准組合員モニター」
の実施回数を増加

准組合員にJAの活動を知っていただき、ご意見をいただくため、「准組合員モニター会議」を令和3年度より開始しました。初年度は年3回の実施でしたが、今後は実施回数を年4回から6回に増加して、より多くのご意見を運営に反映できるようにしていきます。



農地の見学



営農促進センターの見学

地域活動

楽しんで学べる
いろんな活動が
あるんだよ!



地域活動の継続と
企画内容の充実

組織活性対策課では、「食農教育」「文化教室」「健康増進活動」など、幅広い年齢層に向けて様々な企画を継続しています。更に、デジタル時代に対応できるように新規企画「スマホ教室」も追加しました。



親子農業体験



絵手紙教室



まちなかハイキング



小学生への田植指導

広報活動

組織内・外の広報の充実

昨年度、ホームページをリニューアルし、スマホでも見やすいデザインになりました。また、直売所のインスタグラムを開設し、直売所の旬な話題をタイムリーに配信しています。今後は、より魅力的な情報発信に取り組み、ホームページやインスタグラムの閲覧数増加を目指します。また、広報誌「萌」を年1回全組合員へ郵送し、店頭にあまり来られない組合員にも、広報誌を読んでもいただく機会を増やします。

「日本農業新聞」やJAグループ

プが出版する暮らしの情報誌「家の光」に取り上げられるような活動を実施し、掲載回数を増やすことで、JA大阪市内にとどまらず、多くの方にJA大阪市の活動が周知されるように努めます。こうした組織内の広報だけでなく、新聞やテレビ番組、市のホームページなど、組織外のチャネルでJA大阪市の活動内容を取り上げていただく機会が増えました。今後も、取り上げていただける活動を増やすと共に、ホームページのリンクなど、組織外との情報リンクを進めていきます。

《ホームページ月間閲覧数目標》

3,500回 → 4,000回
令和3年度末 令和6年度末

《日本農業新聞掲載回数目標》

100回 → 130回
令和3年度末 令和6年度末



こども食堂への
野菜の提供

孤食を防ぐ、また地域に根ざした活動の観点から実施した「こども食堂」への食材提供は、各支部の技術部会などの協力のもと、今後も継続していきます。JAができる地域貢献活動は何かを模索しながら、積極的に取り組みを続けます。

萌ニュース

JA大阪市の
活動やイベントを
レポート！

営農

営農生活部



職員のサポートを受けて野菜を収穫する参加者

親子で農業体験

田植・じゃがいも掘り体験

7月2日、JA大阪市営農促進センターにて、親子で農業を体験するイベントを開催し、38名が参加しました。このイベントは、地域の方々に農作物に触れる機会を提供し、地域農業に愛着を持ってもらうおうと、毎年夏と秋の年2回実施しています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症のため人数を大幅に制限しましたが、今年度はマスク着用等の感染防止対策を徹底したうえで、募集人員も少し増やしての開催となりました。

菱井組合長の挨拶の後、3つのグループに分かれ、収穫体験を開始。当初は、田植・じゃがいも掘りだけを予定していましたが、サプライズでオクラやトウモロコシなどの収穫も体験し、参加者らは袋一杯にジャガイモと野菜を持ち帰りました。「はじめてトウモロコシの収穫体験をした。収穫したばかりのトウモロコシは美味しかった」との声も上がり、とても好評でした。

また、JA大阪市の今年度の新入職員13名も参加。参加者らをサポートしながら、一緒にじゃがいも掘りなどを体験しました。



JA

JA大阪市



児童らに井戸の仕組みを説明する菱井組合長

平野小学校3年生の課外学習 畑で組合長が先生に

大阪教育大学附属平野小学校3年生4人が9月26日、JA大阪市の菱井由一組合長の畑を訪問しました。地域について学ぶ課題学習の一環で、組合長自らが農業の魅力について伝えました。

今回の課外学習は「わが町平野区のいい所発見」と題し、田畑の多い平野区の農家に直接会って話を聞き、情報を発信するというもの。菱井組合長は、野菜の成長の様子や井戸の仕組みなどを説明した。児童らは、タブレット端末にその様子を残していました。

児童らは、「農業をやっていて、何が一番大変ですか」「やりがいはどういったことですか」などと質問。菱井組合長は、「朝5時から水やりをするなど大変なこともあるが、自分で作ったものを、家族がおいしいと言って食べてくれることが一番のやりがいにつながっている」などと丁寧に答えていました。





9月2日(金)
参加者23名

加美支部
納涼日帰り旅行
(兵庫県砥峰高原方面等)

女性会 加美支部 (中村 三千代支部長)



9月5日(月)
参加者月30名

巽支部
納涼日帰り旅行
(兵庫県砥峰高原方面等)

女性会 巽支部 (霜村 弘子支部長)



9月13日(火)
参加者18名

茨田支部
視察研修会
(JA篠農産物直売所
たわわ朝霧)

技術部会 茨田支部 (綿世 良一支部長)



9月13日(火)
参加者20名

瓜破支部
納涼日帰り旅行
(兵庫県淡路島方面)

技術部会 瓜破支部 (田中 雅彦支部長)



9月16日(金)
参加者11名

東淀川支部
日帰り視察研修
(滋賀県安曇川・
泰山寺 中村農園)

技術部会 東淀川支部 (井田 一裕支部長)



9月20日(火)
参加者14名

東淀川支部
手芸講習会
(東淀川支店2階会議室)

女性会 東淀川支部 (西川 昇子支部長)

JA大阪市 組織活動

組織活動には、「技術部会」など農家を中心とした組織の他
「女性会」「年金友の会」などがあり、
多くの組合員さんが様々な立場で活動しています。



7月14日(木)
参加者21名

東住吉支部
納涼日帰り旅行
(兵庫県神崎町方面)

女性会 東住吉支部 (作本 眞佐子支部長)



7月19日(火)
参加者26名

東淀川支部
納涼日帰り旅行
(和歌山県高野山方面)

女性会 東淀川支部 (西川 昇子支部長)



8月3日(水)
参加者16名

巽支部
折紙講習会(箸袋)
(巽支店大会議室)

女性会 巽支部 (霜村 弘子支部長)



8月30日(火)
参加者22名

瓜破支部
納涼日帰り旅行
(宝塚市組講演鑑賞
と宝塚ホテル)

女性会 瓜破支部 (佐々木 久美子支部長)

令和
4年度

大阪市農業フェアを開催します

【主催】大阪市農業フェア開催委員会構成団体（JA大阪市）【後援】大阪市

開催日時 令和4年 11月19日(土) 10:00～14:30

開催場所 花博記念公園 鶴見緑地(大阪市鶴見区)
「ハナミズキホールと附属展示場」内 容 農作物品評会・農作物の即売会、
各種模擬店、催し等

●当日スケジュール●

10:00～	開会式
10:30～	各コーナー販売開始(模擬店、花き・伝統野菜・レンコン・鶏卵等販売、バザー)
11:30～	読書ボランティアサークル「ループ」による紙芝居・絵本の読み聞かせ
12:00～	住吉大社奉納セレモニー (品評会出品農作物を奉納します)
12:20～	JA大阪市女性会による河内音頭、民謡踊り
13:00～	品評会入賞者発表・審査報告
13:45～	品評会出品野菜・花きの販売

ご来場いただいた方に
プレゼント！季節の花苗
(3号ポット1個)

先着400名様

【引換券配布】2回 09:30～・12:00～
・引換／10:30～12:00(200名様)
／14:00～14:30(200名様)

もち1パック

先着100名様

【引換券配布】09:30～(ステージ前)
・引換／12:00～12:30(餅つきコーナー)大阪府産ヒノヒカリ
新米1Kg

先着100名様

・配布／13:00～(ステージ前)

肥料価格高騰対策のご案内

～肥料価格高騰に直面する農家の皆様に支援します～

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて
取り組む販売農家の皆様の肥料費の支援が行われます。
支援には国版と大阪府版の2種類あります。詳細は追ってお知らせいたします。



国 版

- 対 象 者** 支援の対象となる肥料
販売農家 令和4年秋肥～令和5年春肥として購入した肥料
- 支 援 内 容** 肥料コスト上昇分の7割を補填
- 参 加 要 件** 化学肥料の2割低減を実現するための取組みを
2つ以上実施予定の方
- 申 請 期 間** 未定



【申請に必要なもの】

肥料の購入価格がわかるもの(注文票のほか、領収書や請求書)
化学肥料低減に向けた取組みのチェックシート ほか

大阪府版

- 対 象 者** 令和3年確定申告の
販売金額が50万円以
上の販売農家
- 支 援 内 容** 販売金額に応じて決め
られた金額を支給
- 申 請 期 間** 令和4年
10月下旬～12月下旬

【申請に必要なもの】

令和3年確定申告書の写し
本人確認書類 ほか

※上記案内については、9月末時点での内容であり、今後変更される可能性がありますので、ご了承ください。

【組合員からの情報提供窓口のご案内】

理事の職務遂行にかかる情報提供窓口

当組合は、当組合理事の職務遂行にかかる情報を組合員から広く収集するため、監事会に情報提供を受ける窓口を設置しています。

組合員の皆様からの情報提供を受けて、監事監査の実効性を高め、健全な組合の発展に尽力してまいります。

理事の職務遂行の上で気になる行為がありましたら、下記常勤監事まで、住所・氏名を記載の上、封書にてご連絡くださいますようお願いいたします。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、ご了承ください。

【郵送先】

住 所 〒547-0004
大阪市平野区加美鞍作2-2-1

受付部署 大阪市農業協同組合 監事室

受付監事 常勤監事 文野和彦



一般苦情相談窓口

当組合の業務に関する一般的な苦情については、別途窓口を設置しておりますのでご利用ください。

封書以外でも受け付けております。

担当部署 大阪市農業協同組合 本店
リスク管理部コンプライアンス課

住 所 〒547-0004
大阪市平野区加美鞍作2-2-1

電話番号 06-6793-8701

瓜破支店と平野支店を統合しました

長年にわたり皆様に利用いただいております瓜破支店は、令和4年10月21日（金）の最終営業日をもって、平野支店と統合させていただきました。長らくのご愛顧まことにありがとうございました。

お取引に関しましては、令和4年10月24日（月）以降、平野支店にてお取り扱いさせていただきます。なお、瓜破支店に設置のATMは、引き続き同じ場所でもご利用いただけます。

◆統合先店舗：平野支店【店舗コード 008】

住 所 大阪市平野区平野西5丁目2番2号

電話番号 06-6702-0852

不用農薬処分受付のお知らせ

農薬の処分にお困りの組合員の皆様へ

自然環境の保全、管理不全による周辺住民や管理者の事故などを防ぐため、農薬の管理や破棄には十分な配慮が必要です。

JA大阪市では、組合員の皆様が処分に困っている不用農薬の適正処分を受け付けています。処理業者に依頼するために有料となりますが、希望される方はご利用ください。



申込方法

『申込書』に処理希望の内容を記入し、営農促進センターまたは各支店に提出してください。
※申込書は、営農促進センターと各支店にご用意。

回収日時・処理費用

申込された方に後日ご連絡。

回収場所 各支店（営農担当者まで）
営農促進センター

申込締切 令和5年1月予定

令和
5年度

田植作業（機械植）
受託いたします

JA大阪市は、農作業の労力軽減のため、田植作業（機械植）の受託作業を行っています。

今年度は59件（総面積73,560㎡）のご依頼をいただきました。



受付期間

令和4年 10月3日（月）～12月16日（金）
※ご利用の各支店へお問い合わせください。

受付対象者 JA大阪市の農家組合員

利用料 10aあたり14,300円（税込）

※10a以下は、10a料金となります。

※苗代金は含みません。

※利用料には、機械利用料・機械運搬料・機械燃料代・作業代を含みます。

加美駅前ATM廃止のお知らせ

長年にわたり皆様にご利用いただいております加美駅前ATM(旧加美南支店、住所:大阪市平野区加美東4丁目9番23号)は、令和4年11月30日(木)の最終営業日をもって、廃止させていただきます。長らくのご愛顧まことにありがとうございました。

なお、今後は加美支店及び加美支店店外ATMコーナーやコンビニエンスストアなどの提携ATMをご利用いただきますよう、ご案内申し上げます。



11月は「大阪府ヘイトスピーチ解消推進条例」啓発推進月間

ヘイトスピーチ ゆるさへん!

大阪府では、ヘイトスピーチをなくし、全ての人がお互いに違いを認めあい、尊重しあう共生社会づくりをめざしています。私たち一人ひとりが命の尊さや人間の尊厳を認識し、全ての人の人権が尊重される豊かな社会を築きましょう。

《問い合わせ》大阪府 府民文化部 人権局 人権擁護課人権・同和企画グループ TEL.06-6210-9282

歴史講座「三国志」

～三国志に登場する名將を 年代に基づき各講義で読み解く～

【講師】龍谷大学教授・三国志学会評議員 竹内 真彦

内容と開催日時 定員 80名
13:30～15:00 料金

11月5日(土)【第1章】張角 【前売り】
11月12日(土)【第2章】孫堅 各回:1,000円
12月3日(土)【第3章】関羽 6回セット:5,000円
12月10日(土)【第4章】劉備 【当日】
12月17日(土)【第5章】曹丕 各回:1,200円
12月18日(土)【第6章】劉禪 6回セット:5,500円

申込方法 会館窓口/チケットぴあ

第210回 ひらの寄席

～伝統のある落語会～

5人の落語が1,000円で楽しめます!

開催日時 11月10日(木)
13:30～15:40(開場13:00)

定員 200名
料金 1,000円
申込方法 会館窓口/チケットぴあ



(出演順)
桂小文三
桂小鯛
桂春若
笑福亭生喬
桂三風

秋の怪談落語

落語家2名による怪談噺をお楽しみください。

開催日時 11月20日(日)
13:30～(開場13:00)

定員 150名
料金 1,000円
申込方法 会館窓口/チケットぴあ

桂小梅「皿屋敷」
桂笑金「山への誘い」
三味線:佐々木千華

《主催・開催場所》公益財団法人 平野区画整理記念会館

大阪市東住吉区中野2-7-16 TEL.06-6702-0513
会館HP <https://kinen100.wixsite.com/kinen>



JA大阪市 「不断の改革 不断の挑戦 目指せ 地域のオンリーONE!」

本店 ☎06-6793-8701 茨田支店 ☎06-6912-1000
巽支店 ☎06-6758-0521 東淀川支店 ☎06-6328-4567
加美支店 ☎06-6791-0546 本店資産管理相談課
平野支店 ☎06-6702-0852 (組合員相談センター)
東住吉支店 ☎06-6701-7500 ☎06-6791-3901
住吉支店 ☎06-6691-0293 営農促進センター
住之江支店 ☎06-6681-4174 ☎06-6700-6111
長吉支店 ☎06-6709-2255 直売所おいで〜菜平野店
☎06-6702-7739

(令和4年9月末現在)

◆貯金残高 3,331億9,084万円
◆貸出金残高 759億9,926万円
◆組合員数 正組合員 1,035名 長期共済保有高 5,578億8,068万円
◆職員数 246名 年金共済保有高 96億7,896万円
◆購買品供給高 9,883万円

JA大阪市 ホームページアドレス
<https://www.ja-osakashi.or.jp/>



本誌は、府内及び全国の一部JA(系統含む)、府内及び全国の主要図書館、関係団体、JA大阪支店頭において配布。また、JAグループ内で実施される広報誌コンクールへの応募も行っています。

【お詫びと訂正】 広報誌萌2022年夏号・P8にて令和3年度業績優績表彰のご案内をさせていただきました。その中で、部門別渉外担当者・窓口表彰 年金部門・最優秀賞「竹本昂大」と記載しておりましたが、正しくは「竹本昂大」の誤りでした。訂正しお詫び申し上げます。

みどり農園利用者の皆様へ

下記のみどり農園は、2023年1月末日をもって利用契約満了となるため、
2023年3月からの新規利用者の募集を行います。

(現在利用されている方も継続利用を希望される場合は、応募が必要です)

農園利用を希望される方は、下記の要領にて新規申込をお願い致します。

《お願い》現在ご利用されている方々が、必ず利用できるとは限りません。

収穫期が翌年2月を超えるものについての栽培はご遠慮ください。



2023年 みどり農園利用者募集のご案内

利用資格

大阪市内に在住、または市内に勤務する方で、営利を目的とせず農園での栽培管理が十分に行える方。

利用期間

2023年3月1日～2024年1月末

2年目以降は1年毎の契約で2回まで更新でき、最長2026年1月末までご利用できます。

※ただし、農園主等の都合で更新できない場合があります。

利用料金 **35,000円**／年(11ヶ月) (1区画20㎡)
※更新時も同額

申込期間 **2022年11月1日(火)～**
12月2日(金) 必着

申込方法 往復はがきをご使用ください。

下記のように、必要事項を往復はがきにご記入のうえ、郵送してください。

※記入漏れがないよう、よく確認してください。

●募集するみどり農園●

農園番号	所在地(地番)	区画数
F 83号	鶴見区浜5-6付近	161
F 90号	平野区長吉川辺3-1付近	25
F 92号	平野区長吉長原2-13付近	16
F 97号	平野区加美北7-11付近	40
F 100号	東住吉区住道矢田4-21付近	36

抽選・発表

2022年12月7日(水) JA大阪市本店にて抽選を予定しています。当落の結果通知は契約書の発送をもってかえさせていただきます。

若干名の補欠当選もご用意いたします。

《注意事項》

- ・お申し込は、1世帯につき1農園1通に限りです
- ・お申し込多数の場合は、抽選となります
- ・当選した区画を、第三者に貸与することはできません
- ・利用者ご本人が申し込みして下さい

往信 表面	返信 裏面
郵便往復はがき 63 往信 5470022 JA 大阪市 営農促進指導課宛 大阪市平野区瓜破東6-3-64	※何も記入しないでください

返信 表面	往信 裏面
郵便往復はがき 63 返信 □□□□□□ 申込者の氏名「様」 ※氏名には「様」を記入してください 申込者の住所	1. 利用したい農園番号 例) みどり農園F00号 2. 申込者氏名(ふりがな) 3. 住所 4. 年令 5. 電話番号 (昼間連絡がとれる番号) 5. 市外在住の方は (1)勤務先名称 (2)所在地 (3)電話番号

※記入漏れがないかよく確認してください

お申し込み宛先
お問い合わせ先

大阪市農業協同組合 営農促進センター 営農促進指導課
547-0022 大阪市平野区瓜破東6-3-64 TEL. 06-6704-1150 FAX. 06-6700-6644